

モーツァルトの聴いた音を 聴いてみませんか？

生誕 250 年を迎えたモーツァルトの音楽を、
モーツァルト時代のピアノで演奏します。
～ 歴史あるしょうゆ蔵で ～

今年 2006 年 1 月 27 日、オーストリアの作曲家モーツァルトが生誕 250 年を迎えたことを、ニュースでご覧になった方も多いと思います。

そのモーツァルトの時代、ピアノは今のものとは違っていたのです。現代のピアノは改造が重ねられて 20 世紀初頭に完成したもので、もちろん、モーツァルトはその音を聴いたことはありません。

では、モーツァルトが生きていた時代、ピアノはどんな音だったのでしょうか。モーツァルトの曲は当時どんな音で聴こえていたのでしょうか？

モーツァルトにぴったりの空間で、当時を復元したピアノを使って、解説つきでモーツァルトの演奏会をいたします。

多目的ホールのお話もあります。



プログラム(予定):

- ・フォルテピアノ演奏
～解説を交えながら
—休憩—
- ・珠洲市多目的ホールのお話
- ・フォルテピアノ演奏
—終了 3 時半頃

演奏: 大前さち子(ソプラノ)
高森静香(ピアノ)

楽器: フォルテピアノ
(1784 年アンドレアス・シュタイン作の復元楽器)

お問合せ: 珠洲市役所 商工観光課 tel 0768-82-7776

時: 平成 18 年 3 月 21 日(祝)
午後 2 時より

場所: 珠洲市狼煙町 しょうゆ蔵*
(民宿画廊「てらい」)

*日展評議員 寺井重三さんの
作品が多数展示されています

入場無料

珠洲市多目的ホール 開館記念イベント その III

☆☆ 珠洲市多目的ホールはいよいよ 7 月開館です ☆☆☆